

Corporate Information

会社案内

会社概要

商号	三菱商事RtMジャパン株式会社 Mitsubishi Corporation RtM Japan Ltd.
本社所在地	〒100-7027 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー27階
株主	三菱商事株式会社 (100%)



企業理念

当社は、三菱商事の100%子会社として同社創業以来の社是である「三綱領」を包含する「経営理念」を拠り所に、公正で健全な事業活動を推進しています。そして、経営理念実現のため、企業行動の指針としての「企業行動指針」、及び、社員一人ひとりが遵守すべき事項を定めた「役職員行動規範」を制定しています。

経営理念

Mission Resource to Market

産業の礎となる

Vision Realize the Maximum Value

パートナーと価値を共創し、豊かな社会を実現する

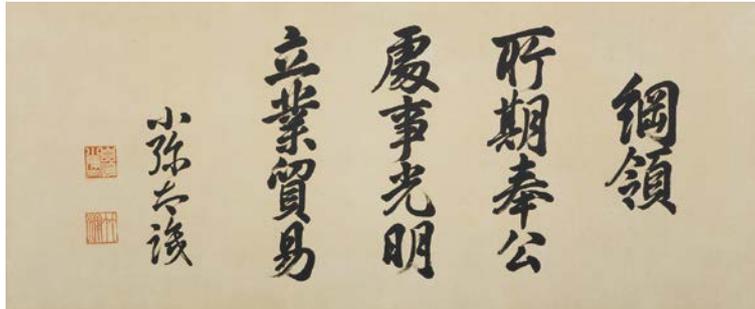
Value Represent the Three Corporate Principles of MC

三菱商事の「三綱領」に加えて、次の価値観を指針とする

- ① 人とのつながりを大切にする
- ② 広い視野を持つ
- ③ 高みを目指して挑戦する

三綱領

「三綱領」とは、1920年の三菱第四代社長岩崎小彌太の訓諭をもとに、1934年に旧三菱商事の行動指針として制定されたものです。その精神、価値観は150年余の歴史の中で引き継がれ、今日に於いても生きており、三菱グループの企業活動の指針となっています。



岩崎小彌太筆による三綱領

所期奉公

期するところは社会への貢献

事業を通じ、物心共に豊かな社会の実現に努力すると同時に、かけがえのない地球環境の維持にも貢献する。

處事光明

フェアプレイに徹する

公明正大で品格のある行動を旨とし、活動の公開性、透明性を堅持する。

立業貿易

グローバルな視野で

全世界的、宇宙的視野に立脚した事業展開を図る。

(2001年1月、三菱グループ各社で構成される三菱金曜会にて申し合わされた現代解釈)

沿革

三菱商事 RtM ジャパンの沿革

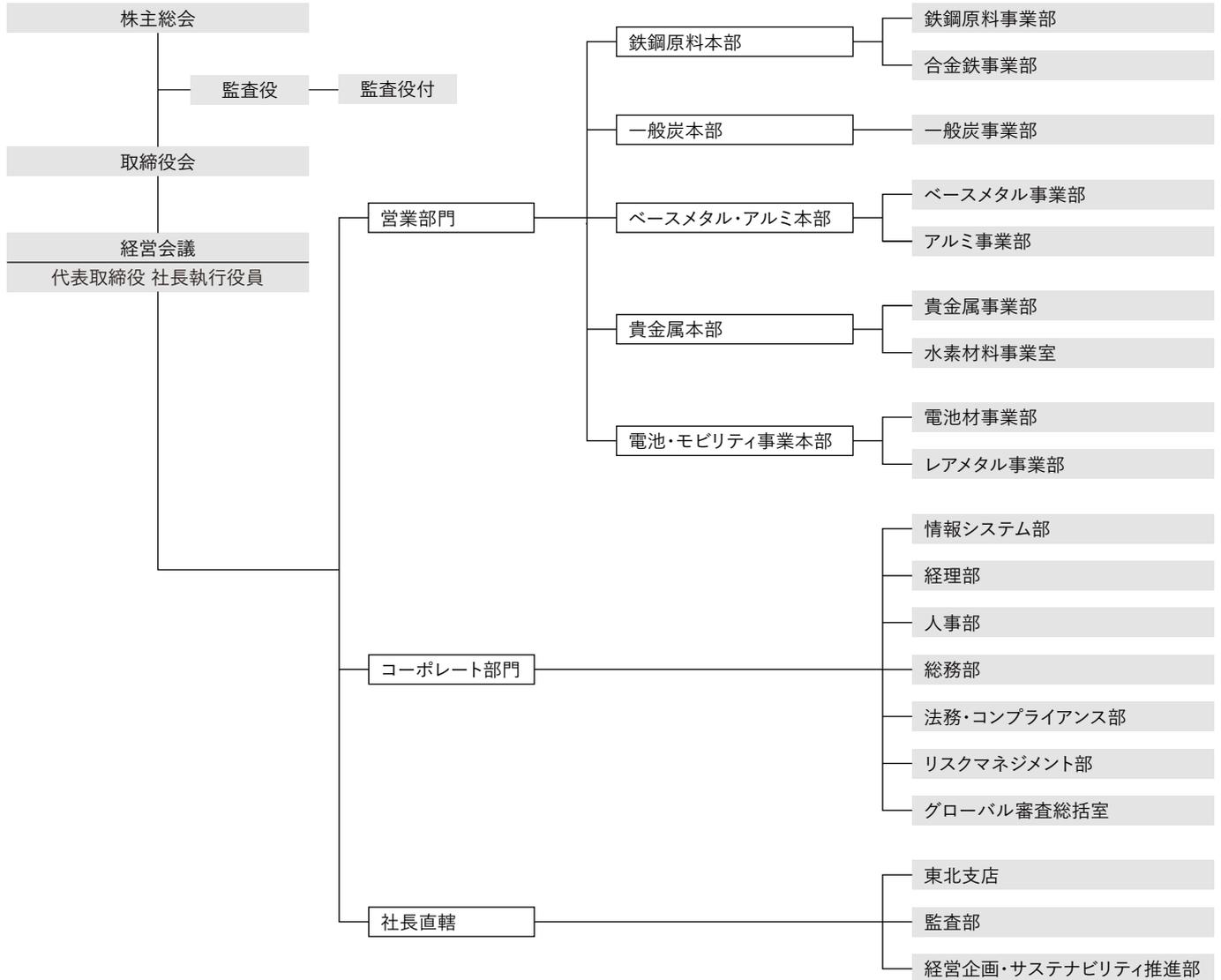
2013年 4月	三菱商事の金属資源トレーディング事業を会社分割（吸収分割）により移管、社名を三菱商事 RtM ジャパン株式会社に変更
2013年 9月	本社事務所をJPタワーに移転
2014年 4月	関西支店開設
2015年 4月	東北支店開設
2016年 2月	名古屋支店事務所をJRセントラルタワーズに移転
2020年 3月	関西支店廃止
2021年 10月	名古屋支店廃止

三菱商事 RtM ジャパン設立前の沿革

1947年 1月	非鉄金属を主要取扱品目とする商社として金属商事株式会社を設立（資本金18万円、本社所在地 東京都文京区本郷1丁目9番地）
1948年 8月	貿易商社としての基盤を確立、社名を金商株式会社に変更
1960年 11月	大阪の繊維商社であった又一株式会社を合併、社名を金商又一株式会社に変更
1961年 10月	東京・大阪両証券取引所第一部に上場
1999年 4月	社名を金商株式会社に変更
2000年 11月	環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得
2006年 8月	三菱商事株式会社の子会社となり、資本金31億4,306万2,500円となる
2007年 5月	三菱商事株式会社子会社（エム・シー非鉄株式会社）の事業の一部を譲り受ける
2008年 3月	三菱商事株式会社の完全子会社となる
2009年 4月	社名を三菱商事ユニメタルズ株式会社に変更
2010年 4月	三菱商事軽金属販売株式会社を合併

組織図

2026年4月1日現在



鉄鋼原料

鉄鋼原料事業部

当事業部は、「原料炭・コークスチーム」及び「鉄鉱石チーム」の2チームにより構成されております。

原料炭・コークスチームでは、三菱商事 RtM グループの日本拠点として、豪州、カナダ、米国、欧州、中国、インド、インドネシアなど世界の主要マーケット情報の提供や、原料炭の輸入販売活動、石炭コークスの輸出・輸入販売活動などを行っております。三菱商事 RtM グループ、及び三菱商事グループのグローバルネットワークを活用し、多様化・高度化するニーズに対応しつつ、お客様の安定的且つ経済的な原料調達に貢献しております。

鉄鉱石チームでは、三菱商事 RtM グループの日本拠点として、日本・韓国・台湾の高炉製鉄会社向けに世界各地からの鉄鉱石販売活動を展開しております。三菱商事 RtM グループ、及び三菱商事グループのグローバルネットワークを活用した世界各地のマーケット情報や、三菱商事 RtM グループ本社の先物機能や、ばら積み貨物船調達機能を活用することにより、多様化・高度化するニーズに対応しつつ、お客様の長期安定原料調達に貢献しております。

取扱商品

原料炭、コークス、及び製鉄会社向一般炭、鉄鉱石（塊鉱、粉鉱、ペレット等）



シャベルとトラックによる炭鉱操業



貨車で輸送中の原料炭



原料炭を乾留して製造されたコークス



チリの鉄鉱石鉱山



カナダの鉄鉱石専用輸送列車

鉄鋼原料

合金鉄事業部

合金鉄事業部では、フェロクロム等を中心とする合金鉄を取り扱っております。優良なサプライヤーとの良好な関係を通じて、世界中のお客様向けに安定供給を行っております。

ステンレスとは、鉄を主成分とし、これにクロムやニッケルを加えた耐食性の高い(= 錆びにくい)合金鋼のことです。ステンレスはその特性を活かし、建築資材や鉄道車両、身近なものではシステムキッチン、魔法瓶等に使われています。

又、クロムやニッケルは自動車の軸受鋼や、油井管で利用されるシームレスパイプ等、その他の特殊鋼にも使用されており、産業を材料から支える上で重要な役割を担っております。

フェロクロム等は輸入取引を中心に多種多様なお客様のニーズにフレキシブルに対応し、安定的な原料調達に貢献しております。

取扱商品

フェロクロム等



フェロクロム



ダンプアップ



保管

一般炭

一般炭事業部

一般炭事業部では、主に発電用の燃料として使われる石炭（一般炭）を取り扱っております。

三菱商事 RtM グループ、及び三菱商事（株）のグローバルネットワークを最大限に生かし、一般炭のトレーディング事業を行っており、三菱商事 RtM グループの日本拠点として、日本のお客様への安定供給の為に、競争力のある一般炭のご紹介に加え、マーケット関連情報の提供や、デリバティブを活用した価格固定等、お客様の多様化・高度化しているニーズに対応したサービスを提供しております。

取扱商品

石炭（一般炭）



豪州石炭積出港

ベースメタル・アルミ

ベースメタル事業部

ベースメタル事業部では、銅・鉛・亜鉛等の原料精鉱、及び銅・鉛・錫等の地金、銅荒引線や型銅などの銅製品を取り扱っております。銅・鉛・亜鉛精鉱は、南米や北米、アジア、オセアニア等の鉱山より産出されます。鉱山で採掘された粗鉱は、磨鉱（粗鉱を細かく砕く）、選鉱（薬品等を加え、攪拌することで金属分を抽出）等の工程を経て、金属含有量を高めたパウダー状の精鉱として、バラ積み船で出荷されます。三菱商事（株）が出資する鉱山から生産される精鉱等を販売しております。

銅地金は、電気・熱伝導性に優れ、延展性に富む特性があり、各種電線・伸銅品等に加工された後、建設・家電・電力・自動車等の産業分野で消費されています。再生比率の高い鉛地金はバッテリー・無機薬品・放射線の遮蔽板用途として、また錫地金は融点が低い特性がありハンダ・ブリキ鍍金・化成品用途に使われます。三菱商事 RtMグループ、及び三菱商事（株）のグローバルネットワークを通じ、国内外のサプライヤーから調達した地金をアジア地域のお客様に供給しております。

取扱商品

銅精鉱 / 鉛精鉱 / 亜鉛精鉱 / 銅地金（電気銅）・銅製品（銅荒引線等） / 錫・鉛地金、粗酸化亜鉛



鉱山



船積み



銅地金



銅ビレット



銅荒引線

ベースメタル・アルミ

アルミ事業部

アルミニウム新地金（新塊）とは、ボーキサイトから精製したアルミナを電気分解により製錬し、アルミニウムの純度を99.70%以上に高めた圧延・押出・鍛造・鋳造等アルミ製品用の原材料です。当社では、本邦ならびにアジア地域に於けるお客様に対し、世界中のアルミ製錬所よりアルミ新地金を輸入・販売しております。また、アルミホイールなどの各種自動車部品の原料となるアルミ合金地金、ならびに圧延・押出製造の原料となるアルミスラブ・ビレットに関しては、安定供給・高品質といったお客様のご要望にお応えするべく、最適なサプライソースをご提案させて頂いております。

また国際社会で強まる脱炭素化潮流を受け、業界では使用原材料のリサイクル化や新技術に対するニーズが急速に高まっています。当部ではこれらに対応する為に必須であるリサイクル事業・合金事業を中心に、パートナー企業様と共に多角的な事業を展開しています。

アルミ事業部は三菱商事 RtM グループが有するグローバル産業ネットワークを活用して安定した調達を行い、アルミ価格ヘッジ機能の提供やお客様の需要地点への輸送アレンジすることで本邦ならびにアジア地域で必要とされる原材料を供給するのみならず、業界最先端のニーズを捕捉し、リサイクル材・アルミ合金事業を発展させる事で、産業全体の更なる発展とカーボンニュートラル社会の実現に貢献して参ります。

取扱商品

アルミ新塊（P1020、その他高純度品） / アルミ新塊合金（A356、6063Billet 他）



アルミ新塊



アルミ新塊



主要用途の一つである
アルミホイール



主要用途の一つである
アルミ缶



伝統的なLMEの
場立ち取引



採鉱されたボーキサイト

貴金属

貴金属事業部

貴金属事業部では、シンガポール・東京・ニューヨーク・ロンドン・上海を中心拠点とする24時間体制で、貴金属地金を生産者等から長期契約により調達し、全世界のお客様向けに安定的に供給しております。加えて、平均価格／長期固定価格契約やリース契約等の多様な取引、三菱商事RtMグループ、及び三菱商事(株)のグローバルネットワークに基づく幅広い市場関連情報提供をしております。

三菱商事RtMグループにおける日本拠点として、当社は、本邦・東南アジア・中国市場等のお客様を中心にお取引しております。昨今の市況価格の高騰・ボラティリティーの拡大に伴い、益々必要とされるリスク管理手法についても、お客様のご要望に添って提供しております。

取扱商品

金、銀、PGM (プラチナ、パラジウム、イリジウム、ルテニウム、ロジウム)

主な工業用途例

金：電子材部品、歯科材

銀：太陽光パネル、感光材

PGM：自動車用排ガス浄化触媒、電子材部品、化学品製造用触媒、歯科材

下記、貴金属を利用した最終製品例



スマートフォン



ハードディスク



太陽光パネル

水素材料事業室

カーボンニュートラル社会の実現には水素産業の発展が不可欠な時代です。水素材料事業室では三菱商事グループの強みである幅広い産業のグローバルネットワークを挺に、水素利活用・製造事業のコア技術である燃料電池と水電解装置の部材供給をグローバルに展開しています。また、循環型社会に向けリサイクル事業の基盤をパートナー企業様と築き上げるなど、水素バリューチェーン構築に向け様々な新規プロジェクト開拓にも取り組んでいます。

電池・モビリティ事業

電池材事業部

脱炭素社会の実現に向けて今後大きな成長が見込まれる電気自動車や蓄電池に使用されるリチウムイオン電池の主原料であるリチウム・ニッケル・コバルトは、今後需要が大きく伸びていくことが予想されます。電池材事業部では、グローバルな電池材料サプライチェーンの強靱化に資するべくリチウム・ニッケル・コバルトのお客様への安定供給を行っています。また、循環型サプライチェーンの構築に向け各種リサイクル原料の調達・事業開発にも取り組んでいます。

レアメタル事業部

レアメタルやレアアースは電気自動車に必須な永久磁石、スマートフォンに欠かせないSAWフィルターや半導体製造用の研磨剤など、カーボンニュートラル社会の実現やデジタル社会の更なる発展に欠かせない部材の原料です。レアメタル事業部では、レアメタルとレアアースのお客様への安定供給を行っております。

国内・海外拠点

国内拠点

本社	〒100-7027 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー 27階
東北支店	〒980-8571 宮城県仙台市青葉区国分町三丁目6番1号 仙台パークビル 12階

海外ネットワーク

